

福井県嶺南地域流域検討会ニュース<北川住民説明会編>

このニュースレターは、「北川水系における今後の河川整備に関する住民説明会」の開催状況についてとりまとめたものです。

編集・発行 福井県嶺南地域流域検討会

これまで、右記のとおり嶺南地域流域検討会において、北川水系の河川整備に関する審議が行われてきました。これまでに審議された今後の河川整備について、地域の方々のご意見をお聴きするために住民説明会を開催しました。



若狭町会場の説明会の様子



住民説明会の様子

これまでの嶺南地域流域検討会の経緯

- 第1回**
(H14.12.25) ●嶺南地域流域検討会の設立
- 第2回**
(H16.3.24) ~
第9回
(H17.3.29) ●多田川水系河川整備基本方針(案)、整備計画(案)について
●井の口川水系河川整備基本方針(案)、整備計画(案)について
●佐分利川水系河川整備基本方針(案)、整備計画(案)について
●早瀬川水系の現状の課題と目指すべき方向性、および河川整備について
●笙の川水系の現状について
- 第10回**
(H17.7.26) ●北川水系の現状と目指すべき方向性について
- 第11回**
(H17.12.20) ~
第16回
(H19.9.6) ●笙の川水系の現状と目指すべき方向性について
●笙の川水系の河川整備について
●笙の川水系の河川整備計画(案)について
●佐分利川水系河川整備計画(原案)に関する住民説明会およびアンケート調査結果の報告
●早瀬川水系の河川整備について
- 第17回**
(H20.3.18) ●笙の川水系河川整備計画(案)に関する住民説明会およびアンケート調査結果の報告について
●北川水系の目指すべき方向性および河川整備について
- 第18回**
(H20.5.12) ~
第19回
(H20.6.26) ●北川水系の河川整備について
- 住民説明会**
(H20.7.5,7) ●北川水系における今後の河川整備について

「福井県嶺南地域流域検討会」の設立について

- 平成9年の河川法の改正に伴い、河川管理者は、河川の長期的な基本計画である「河川整備基本方針」、および20~30年間の具体的・段階的な計画である「河川整備計画」を策定することとなりました。
- 福井県では、嶺南地域の「河川整備計画」を策定するにあたり、学識経験者から意見を頂くこととし、「福井県嶺南地域流域検討会」を設置することとしました。

北川水系における今後の河川整備についての住民説明会

河川管理者より、北川水系における今後の河川整備について、スライドを用いた説明が行われ、それらに関する住民の方からのご質問やご意見をいただきました。

●説明内容

1. 河川整備基本方針・河川整備計画について
2. 北川水系の河川の現状と課題について（治水・利水・環境）
3. 河川整備計画策定河川について
4. 河内川ダム計画について

●開催日および会場

- 平成20年7月5日（土） 小浜市サン・サンホーム（小浜市総合福祉センター）
平成20年7月7日（月） 若狭町歴史文化館（上中公民館）

住民説明会でいただいた主なご質問およびご意見

（■住民の方からの質問・意見 □福井県回答）

【小浜市会場】

■江古川改修を望んでいます。対策として3案が提示されていますが、現実的な見通しを教えてください。

□江古川については、整備計画を策定する河川として位置付けることを予定していますが、通常の河川と異なり、本川北川の影響が非常に大きく、北川との関係をどう整理するかが大きな問題となります。公共事業が非常に厳しい現状において、（流域の資産）全てを守ることは困難であり、またまた、河川整備だけで全て対応することは難しく、輪中堤という案も提示しております。今後もさらに国や小浜市と協議しながら検討していきたいと考えています。

■遠敷川では、毎年、梅雨前の期間、国道から下流ではほとんど水がない状況になります。近年は、恐らく山に多く生育する鹿が下草等を食べてしまうことから、山の保水力がなくなっているように思います。治山を含めて、河川の状況を考えて頂きたい。

□ご指摘のことは、河川だけでは対応できない問題であると理解しています。

今後の治水対策は、流域という視点で検討していかななくてはならないと考えます。

■渇水により、天然遡上のアユ等が絶滅する状況が毎年続いています。河川の浚渫により、常時水が流れるようにして頂きたい。また、魚道の改修もお願いしたい。

□渇水時に川に水が無くなることについては、今現在、国の流域委員会でも話題となっており、その原因と対応について審議が進められています。県も良好な河川環境の保全の観点から、同様に検討を行う必要があると考えています。

■H16年の台風時に、江古川流域では道路が浸水して避難できない状況でした。道路の嵩上げで避難が可能になると思います。予算の都合で、そのような対策が困難であるのならば、早めに避難するための対策についても考えて頂きたい。

□嵩上げなどを含め、物理的な対策はすぐには対応できません。よって、洪水に関する情報として大きなポイントとなる北川の水位を、県のホームページ等で公開していますので参考にしてください。今後も、迅速な情報提供を心がけますので、住民の方々も早めの情報収集と、迅速な避難対応をとっていただきたいと思います。

■江古川の対策について、「水門+ポンプ排水」案であれば、北川の進捗状況に関わらず、江古川単独で着手が可能であると思いますが、どのようにお考えなのでしょうか。

□工法案として提示しましたが、水門とポンプ案は非常に多額の工事費が必要になります。公共事業を行うにあたっては費用対効果があるかという判断を行うため、今現在では、大きなポンプ場、大きな水門を設置するという工事は、すぐに着手できるような状況にはないと考えています。

【若狭町会場】

■鳥羽川は、他の河川に比べて、治水安全度が非常に低い（下流部で1/10 以下、上流部で1/5 以下）ということですが、家屋被害の有無に関わらず、治水安全度を上げて頂くことはできないか。

□近年の公共事業の縮小や相次ぐ災害で家屋に大きな被害が出ているという状況の中では、福井県全体で考えると、まずは家屋の浸水被害を防止するということが優先されます。農地の重要性は十分認識していますが、現時点でも家屋の浸水被害に対応できていない個所が、県内にはまだまだたくさんあり、そちらを優先せざるを得ないというのが現状です。

なお、災害復旧や維持修繕工事、局部的な改良工事等は、河川整備計画に寄らず、実施していきます。

■新道川合流点周辺から下流に、堆積土砂が数年前からかなりたまっています。また、少し下流の堰堤でも落差が無くなってきています。浚渫等の計画があれば教えてください。

□河川は、一度の洪水で堆積土砂を流してしまったり、逆に洪水で一気に堆積してしまう等、場所により様々な特性を有する場合があります。浚渫にあたっては、それらの特性を十分に把握し、治水上重要あるいは必要なところから実施していきたいと考えています。

今後、地元の方とも相談しながら、できる限り対応していきたいと考えています。

■下野木区の前前の県道沿いの所は、H16年の台風時に、胸高あたりまで浸かりました。北川と野木川の合流より水が流入するような構造となっているのでしょうか。

□県道小浜上中線のことだと思われそうですが、ご指摘の箇所は、北川の特徴である霞堤と呼ばれる構造をしています。本来、堤防が連続しているべきところが開いていて、わざと洪水を氾濫させ、水をため込むような仕組みになっています。霞堤は、北川本川に過大な負荷を与えないように、支川の各流域で少しずつ水を貯留しようとする先人の知恵による治水対策の手法のひとつです。

野木川についても、北川の水位が上昇し、ある水位を超えると、浸水することになります。

抜本的な対策として、例えば道路を嵩上げする、堤防を全部造るということは、現時点では困難と考えます。

■H16年の台風のと看に、消防車や数台の車が浸水しています。台風のと看などは、早い時点で国道を迂回路にする、また、かなりのごみが入ってきたので網を付けるなど、何かそのような対策を考えていただけないでしょうか。

□抜本的な対策が困難な箇所については、迅速な交通規制や、早めの情報提供等により対応していきたいと考えます。



☆☆☆☆☆☆☆☆ 流域検討会からのお知らせ ☆☆☆☆☆☆☆☆☆

- 流域検討会は、どなたでも傍聴できます。
- 流域検討会の資料は、下記の場所で供覧・貸出しができる他、ホームページからもダウンロードできます。

福井県嶺南地域流域検討会委員名簿 (五十音順, 敬称略)

| 氏名 | 専門分野 | 所属 | 備考 |
|-----------------------|--------------|-----------------------|------|
| おおき かおり 大城 香 | 環境 (植物) | 福井県立大学 教授 生物資源学部 | |
| おおたけ しんや 大竹 臣哉 | 環境 (海洋生物) | 福井県立大学 助教授 生物資源学部 | |
| かとう ふみお 加藤 文男 | 生物 (魚類) | 元仁愛女子短期大学 教授 | |
| くほかみ そうじろう 久保上 宗次郎 | 生物 (鳥類) | 鳥類専門家 | 臨時委員 |
| たに てるひろ 多仁 照廣 | 歴史文化 | 敦賀短期大学 教授 | |
| なかしま たつお 中島 辰男 | 歴史文化 | 前若狭歴史民俗資料館 館長 | |
| ひろべ えいち 廣部 英一 | 治水 | 福井工業高等専門学校 教授 環境都市工学科 | |
| ほそだ たかし 細田 尚 | 治水 | 京都大学大学院工学研究科 教授 | 会長 |

福井県嶺南地域流域検討会ニュース <北川住民説明会>

平成20年8月発行

【編集・発行】福井県嶺南地域流域検討会
【連絡先】福井県嶺南地域流域検討会 事務局

- 福井県土木部河川課 (流、奥山)
〒908-8015 福井市大手3-17-1
電話：0776-20-0481
- 福井県嶺南振興局敦賀土木事務所地域整備課 (宮本)
〒914-0811 敦賀市中央町1-7-36
電話：0770-22-4661 (代)
- 福井県嶺南振興局小浜土木事務所地域整備課 (斉藤)
〒917-0241 小浜市遠敷1-101
電話：0770-56-2100 (代)
- 福井県嶺南振興局河内川ダム建設事務所工務課 (武長)
〒919-1532 三方上中郡若狭町熊川40-26
電話：0770-62-0688 (代)

福井県嶺南地域流域検討会ホームページアドレス

<http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kasen/seibi/reinan.html>

ご意見は下記のメールアドレスまでお寄せください

E-mail : reinan@pref.fukui.lg.jp